

東北地方太平洋沖地震への本学からの支援内容

平成23年3月23日現在

I. 物的支援

1. 東北ブロック6大学病院※への支援

文科省医学教育課からの要請により、以下のとおり支援可能な医薬品等を登録している。

①医学部附属病院から、医薬品（51点）や医療材料（24点）

②歯学部附属病院から、医療材料（41点）や歯ブラシ（600本）

※弘前大学病院（国立）、岩手医科大学病院（私立）、東北大学病院（国立）、秋田大学病院（国立）、山形大学病院（国立）、福島県立医科大学病院（公立）

2. 東北大学への支援

国立大学協会からの要請により、簡易マスク、電池、ゴミ袋等11点を支援した。（3月18日及び19日に届けた。）

3. 東大医学部附属病院の要請により、医学部附属病院からインシュリンを支援した。

II. 人的支援

1. 医学部附属病院

①医師の派遣

以下のとおり、医師等を派遣している。

・第1隊

出発日：3月11日

到着日：3月12日

派遣先：（参集場所）宮城県仙台医療センター

派遣人数：医師4名、看護師1名、事務2名 計7名

派遣車：ドクターカー1台、普通乗用車1台

帰京日：3月14日

・第2隊

出発日：3月16日

到着日：3月17日

派遣先：（参集場所）岩手県庁災害支援本部 → 大船渡病院へ移動

派遣人数：医師5名

派遣車：ドクターカー1台、普通乗用車1台

帰京日：3月19日（土）

・第3隊

出発日：3月20日（日）

到着日：3月20日（日）

派遣先：（参集場所）福島県庁緊急被ばく医療医療調整本部

派遣者：医師3名

帰京日：3月23日（水）

・検死医1名を派遣（福島県相馬市を中心に、3月16日から22日まで）

②重症患者の受入れ

以下のとおり、被災地から患者を受け入れている。

・太田西ノ内病院（福島県郡山市）から、3月18日（金）に、1名受入れ。

・国立病院機構宮城病院（宮城県亘理郡）から、3月18日（金）に、1名を受入れ。

・東京都区部災害時透析医療ネットワーク関連（福島県いわき市内の透析患者）から、外来透析患者として受入れ。

3月18日（金）5名（以後、月、水、金・・・透析予定）

19日（土）5名（以後、火、木、土・・・透析予定）

2. 歯学部附属病院

① 歯科医の派遣

歯科医師4名を登録。（3月18日）

② 検死医の派遣

歯科医師13名（院生4名を含む）を登録。（3月17日）